



中間貯蔵施設区域及びその周辺の 動・植物等調査結果(2022年度)

2023年9月
環境省

動・植物調査の結果(令和4年度)

本業務は、中間貯蔵施設事業としての除去土壌の輸送、分別処理及び分別土壌の貯蔵工事等の実施に際し、動・植物への影響の有無を確認するため、中間貯蔵施設区域内及びその周辺において調査を実施しました。

双葉町(中間貯蔵施設区域及びその周辺)

●調査時期

・4月～8月及び2月～3月(陸生動物(昆虫類)、植物(相)、猛禽類)

●調査項目

・ 陸生動物(昆虫)*:14目145科410種

ケシゲンゴロウ、ミズスマシ、ルリシジミ等が確認されました。

・ 植物(植物相)*:101科441種

コ克蘭、サネカズラ(ビナンカズラ)等が確認されました。

これら陸生動物(昆虫)及び植物の現在の生物相は、過去、同じ季節に実施した調査結果と比較して大きな変化はないものと考えられました。

・ 植物(被害木)調査

中間貯蔵施設区域内のソメイヨシノ、イヌエンジュ等を調査し、外来カミキリムシ**による被害は確認されませんでした。

●猛禽類(毎年調査)

放卵期、巣内育雛期及び巣外育雛期にあたる春・夏季にミサゴ、ハヤブサ、オオタカ、ハチクマ、チョウゲンボウ、ノスリが、求愛・造巣期にあたる冬季にミサゴ、ハヤブサ、オオタカ、ハイタカ、チョウゲンボウ、ノスリが確認されました。

大熊町(中間貯蔵施設区域及びその周辺)

●調査時期

・4月～8月及び2月～3月(陸生動物(昆虫類)、植物(相)、猛禽類)

●調査項目

・ 陸生動物(昆虫)*:16目156科491種

ケシゲンゴロウ、ミズスマシ、キイトンボ等が確認されました。

・ 植物(植物相)*:104科490種

コ克蘭、マルバベニシダ等が確認されました。

これら陸生動物(昆虫)及び植物の現在の生物相は、過去、同じ季節に実施した調査結果と比較して大きな変化はないものと考えられました。

・ 植物(被害木)調査

中間貯蔵施設区域内のソメイヨシノ、カツラ等を調査し、外来カミキリムシ**による被害は確認されませんでした。

●猛禽類(毎年調査)

放卵期、巣内育雛期及び巣外育雛期にあたる春・夏季にミサゴ、ハヤブサ、オオタカ、ハチクマ、チョウゲンボウ、ノスリが、求愛・造巣期にあたる冬季にミサゴ、ハヤブサ、オオタカ、ハイタカ、ハイイロチュウヒ、ツミ、チョウゲンボウ、ノスリが確認されました。

*:3年間隔で調査 ・魚類・底生生物:令和3年度 / 植物・昆虫:平成31年度 / 哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類:令和2年度

** : 外来カミキリムシは、クビアカツヤカミキリ、ツヤハダゴマダラカミキリ、サビイロクワカミキリの3種を対象に調査しました。